

令和3年度

参加
無料

薬物問題 について 考える 講演会

(依存症市民講座)

依存症の背景に目を向けると、トラウマの存在が隠れていることがあります。

薬物問題があるからといって依存症とは限りませんが、依存対象が違法薬物の場合には、依存症という病気の影響から犯罪を繰り返すこともあり、本人のこころのケアが重要となってきます。

今回は、犯罪行動とトラウマの関係に焦点を当てた刑務所での取り組みについての講演と、プログラムを受けた当事者の体験談を通じて、薬物問題について考える機会にしたいと思います。

日時

令和3年 12月23日 木

14:00~16:00

会場

オンライン(Zoom)

定員 85名

参加方法 事前申込制

(定員に達した場合は抽選)

*申込方法・注意事項については裏面を御覧ください。

プログラム

13:15 オンライン入室開始

14:00 開会

14:05 講演

「犯罪行動とトラウマ～刑務所での実践から～」

講師：同志社大学心理学部
准教授 毛利真弓氏

15:05 当事者の体験発表

(発表者：治療共同体プログラム修了者)

15:35 まとめ(事前質問への回答など)

16:00 閉会

*ZoomアプリをスマートフォンやPCにてダウンロードしてください。

*インターネット接続環境は参加者自身で御準備ください(通信料等は参加者の御負担となります)。

*参加者の皆様による録画、録音、または静止画(キャプチャ)として記録する等の行為はおやめください。

問合せ先 ● 京都市こころの健康増進センター相談援助課 【開所時間：平日 午前8時30分～午後5時】

TEL 075-314-0355

FAX 075-314-0504



京都市
CITY OF KYOTO

京都市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



Butterfly
Heart

京都市印刷物番号 第034493号 令和3年11月発行

発行元：京都市こころの健康増進センター 相談援助課

